

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの……

手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

完成図

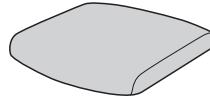


組立て部品

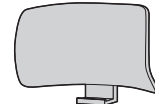
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCM1HBKなど)と下記の部品番号(①~⑯)と部品名(ワッシャーなど)をお知らせください。



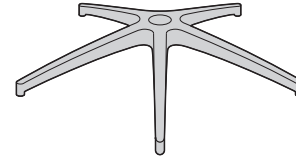
①背もたれ×1個



②座面×1個



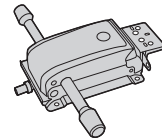
③ヘッドレスト×1個



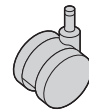
④レッグフレーム×1個



⑤ガスシリンダー×1本



⑥座面ブラケット×1個



⑦キャスター×5個



⑧スペーサー×2個

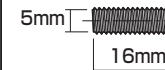


⑨ナット×2個

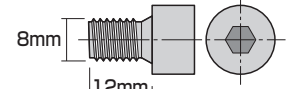


⑩ワッシャー×2枚

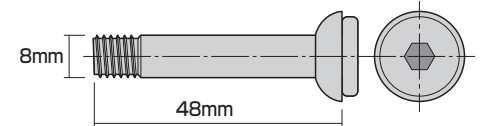
使用ボルト



⑪ボルトA×2本(M5×16)

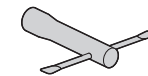


⑫ボルトB×2本(M8×12)



⑬ボルトC×3本(M8×48)

※うち1本は予備です。



⑭ボックスレンチ×1個

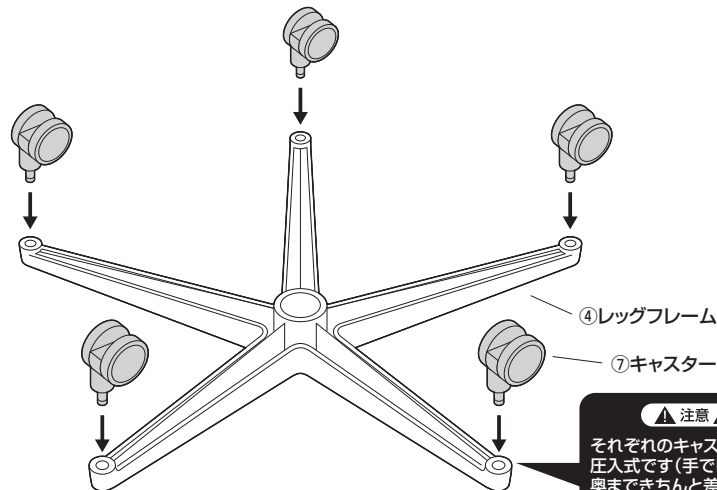


⑮六角レンチ(5mm)×1本



⑯六角レンチ(3mm)×1本

1 レッグフレームにキャスターを取付けます。



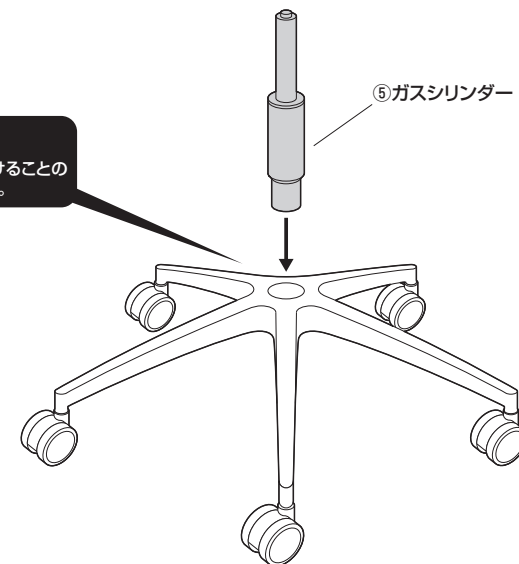
▲注意▲

それぞれのキャスターは全て  
圧入式です(手ではめこむ)。  
奥まできちんと差し込んでく  
ださい。

2 レッグフレームにガスシリンダーを取付けます。

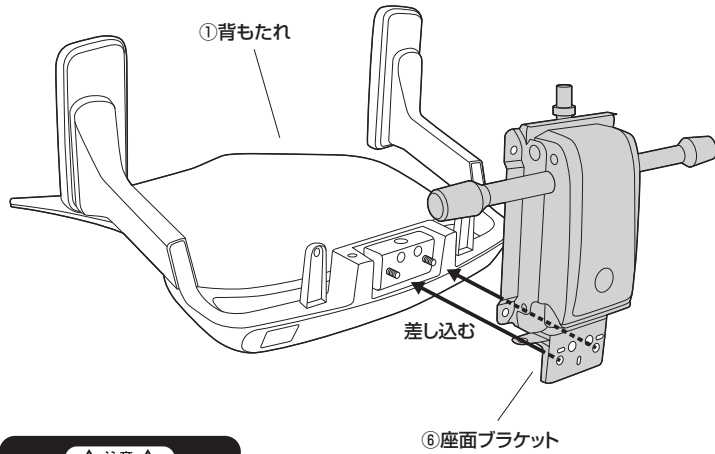
▲注意▲

ガスシリンダーが後で抜けること  
のないように、押し込みます。

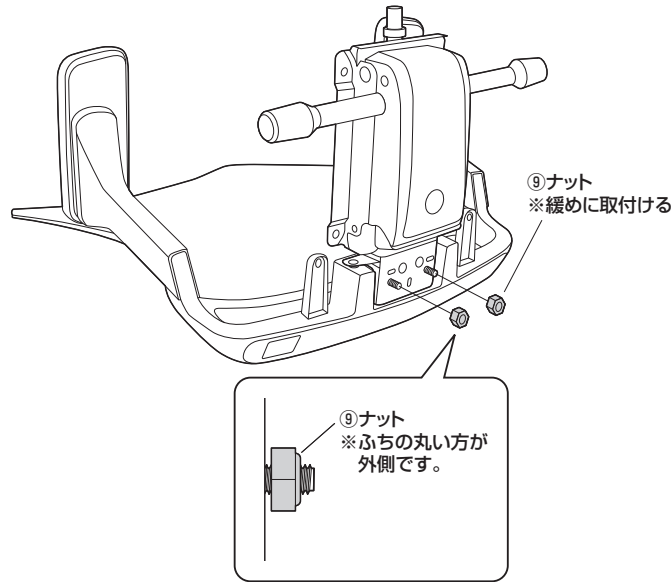


### 3 背もたれに座面ブラケットを取付けます。

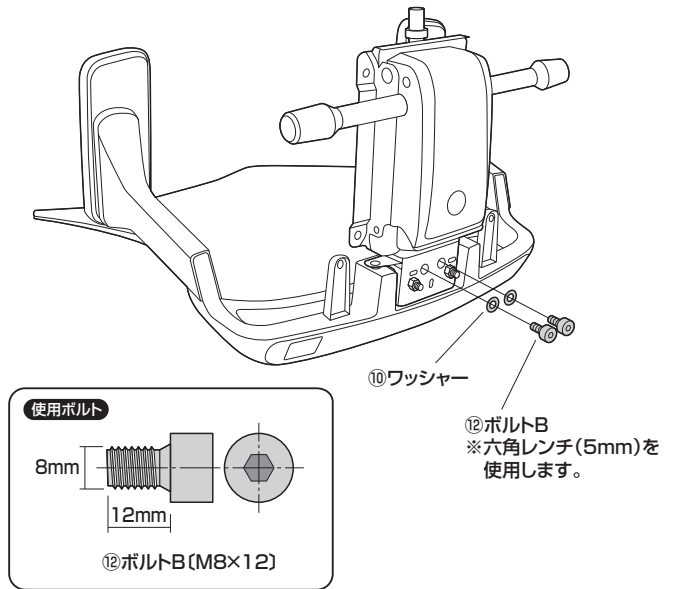
①座面ブラケットの穴を背もたれのボルトに差し込みます。



②ナットで固定します。



③ボルトBで固定します。

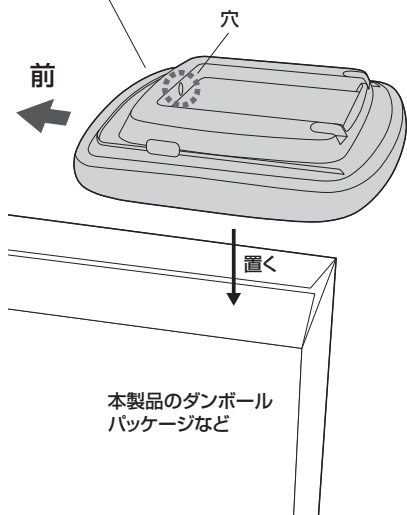


**▲ 注意 ▲**  
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

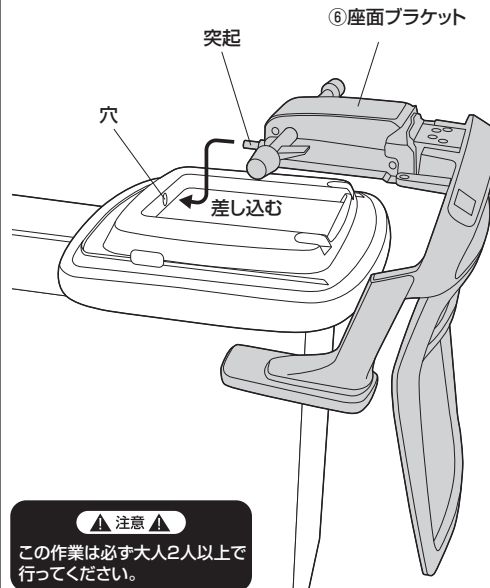
### 4 座面に座面ブラケットを取付けます。

①ダンボールなどの上に座面を置きます。

②座面  
※座る面を下にします。  
※穴のある方が前です。

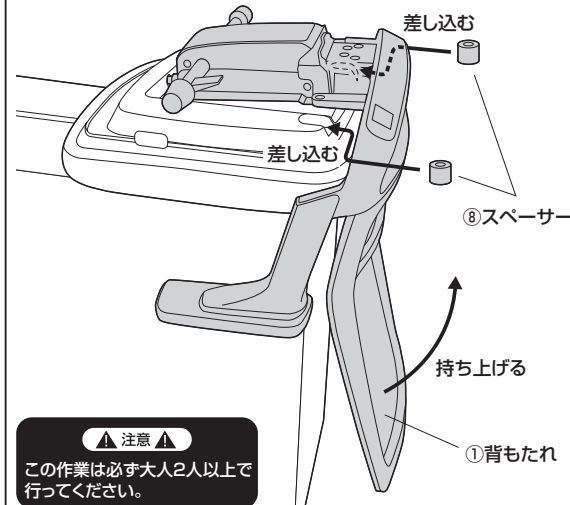


②座面の穴に座面ブラケットの突起を差し込みます。



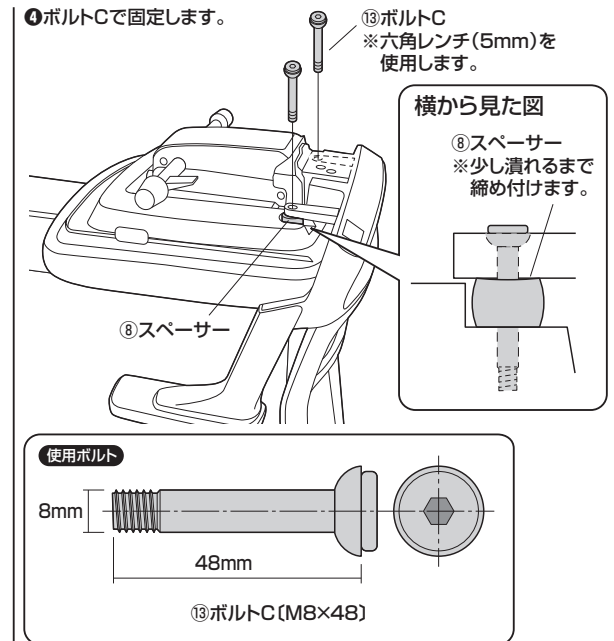
**▲ 注意 ▲**  
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

③背もたれを少し持ち上げ、座面と背もたれの間にスペーサーを差し込みます。

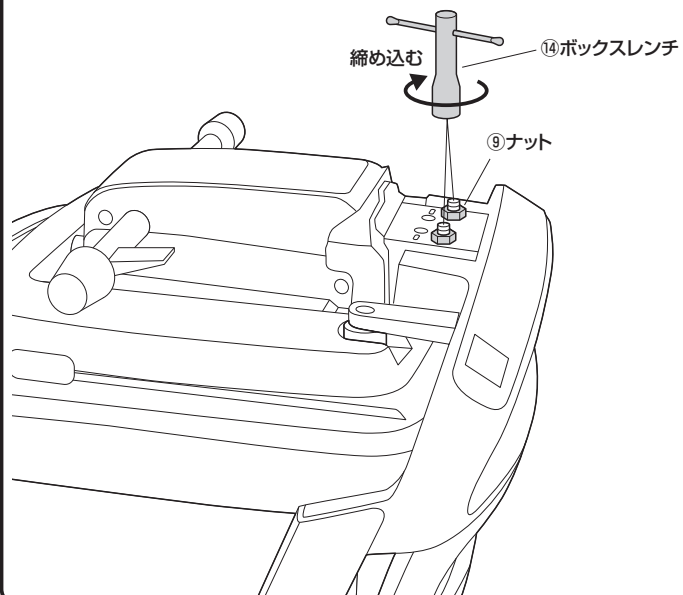


**▲ 注意 ▲**  
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

④ボルトCで固定します。

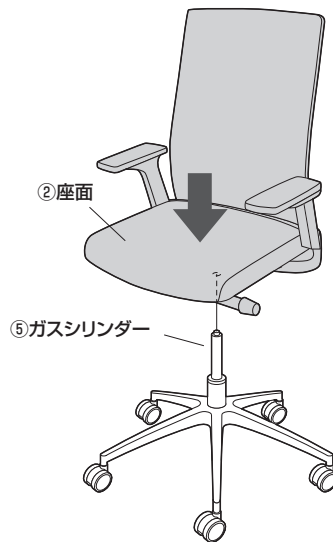


## 5 ナットを締め付けます。

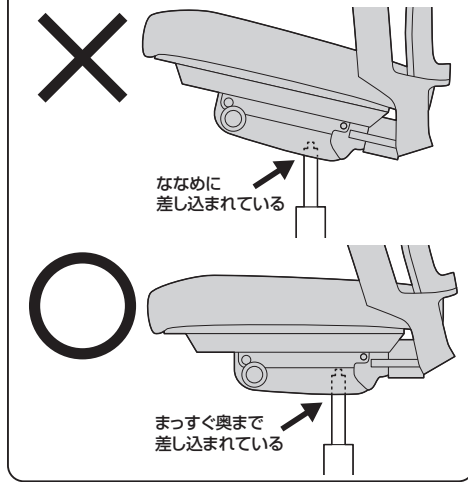


## 6 ガスシリンダーに座面を差し込みます。

**▲注意▲**  
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

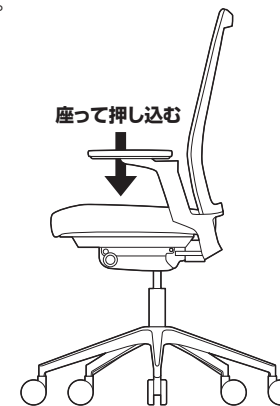


**▲注意▲**  
座面プラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。  
座面プラケットがななめに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



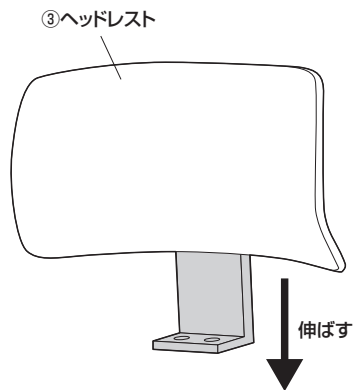
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。  
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。  
※体重の軽い方では、ガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

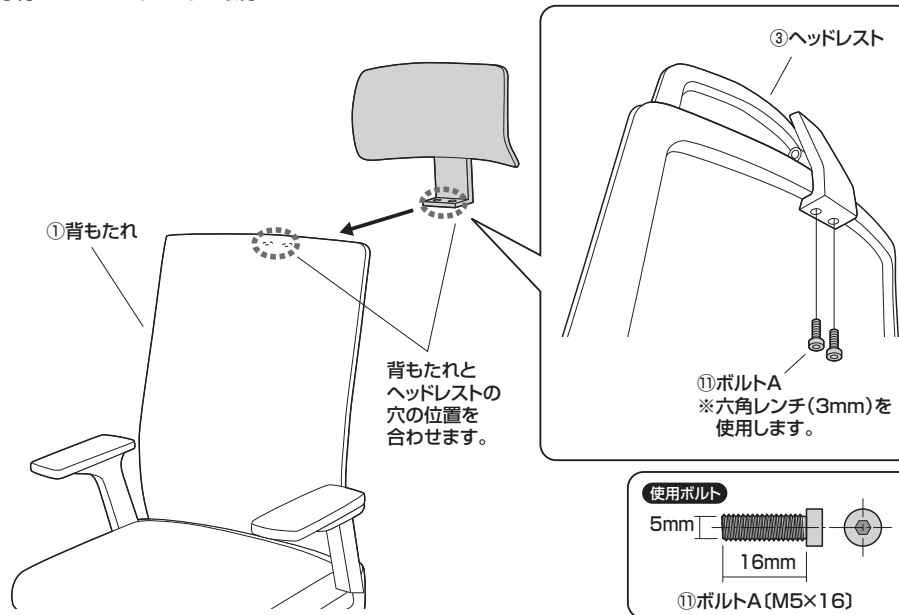


## 7 背もたれにヘッドレストを取付けて、完成です。

①ヘッドレストを伸ばします。

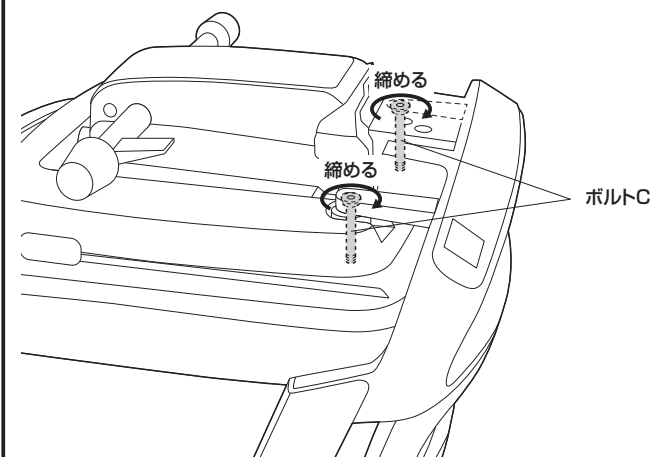


②背もたれにヘッドレストを取付けます。

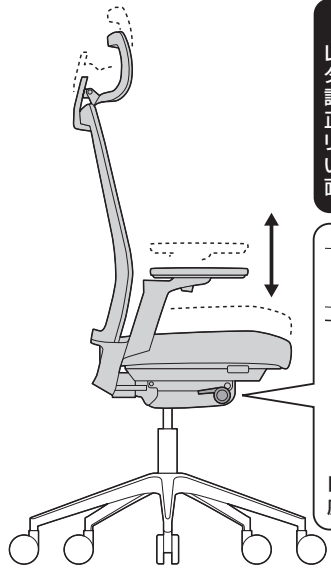


## 安全の為に注意していただく点

ボルトCには緩み留め材を塗布していますが、座面の可動を繰り返すと緩む場合があります。定期的に確認し、緩んでいる場合は締め付けてください。

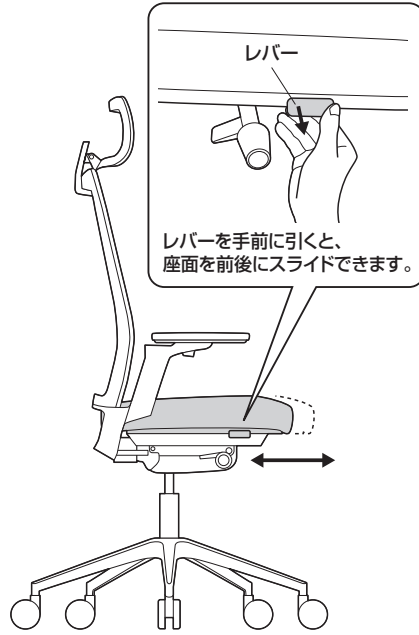


### 座面の調節方法



**▲注意▲**  
レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

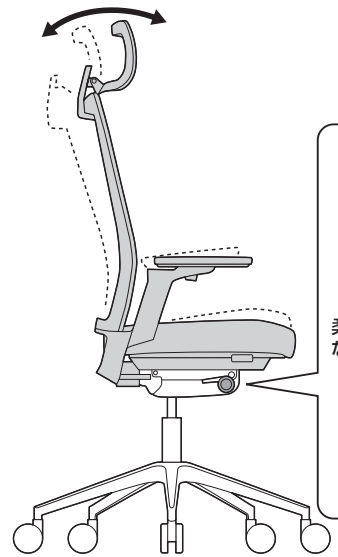
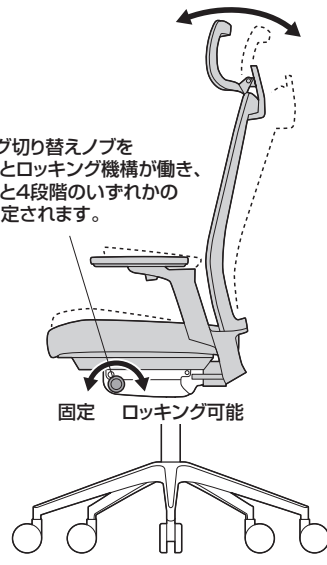
レバー  
レバーを矢印の方向へ引くと、座面の高さ調節ができます。



レバー  
レバーを手前に引くと、座面を前後にスライドできます。

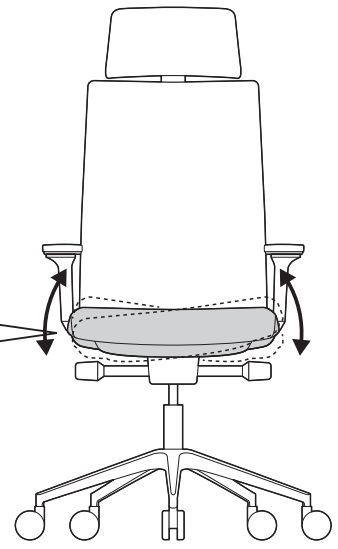
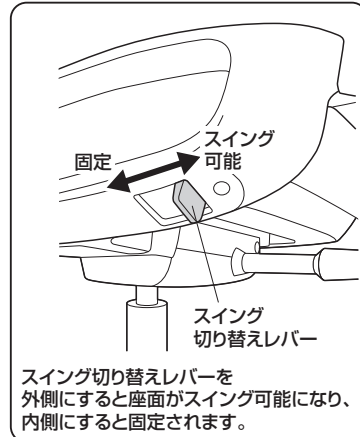
### ロックングの使用方式

ロックング切り替えノブを後に回すとロックング機構が働き、前に回すと4段階のいずれかの角度で固定されます。



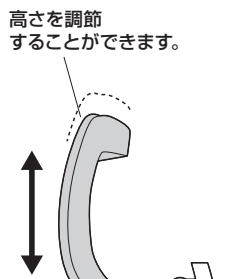
柔らかくなる 固くなる  
固さ調節ノブ  
固さ調節ノブを回すと、ロックングの固さを4段階で調節できます。

### スイングの調節方式

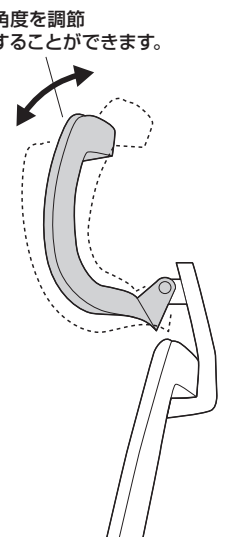


スイング切り替えレバーを外側にすると座面がスイング可能になり、内側にすると固定されます。

### ヘッドレストの調節方式

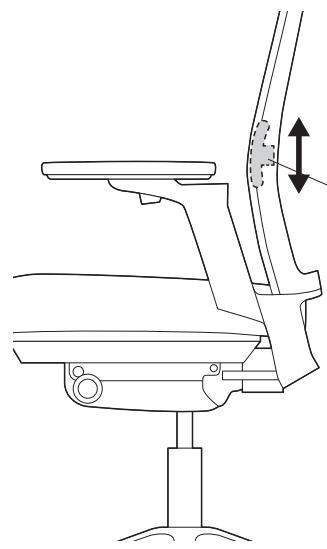


高さを調節することができます。



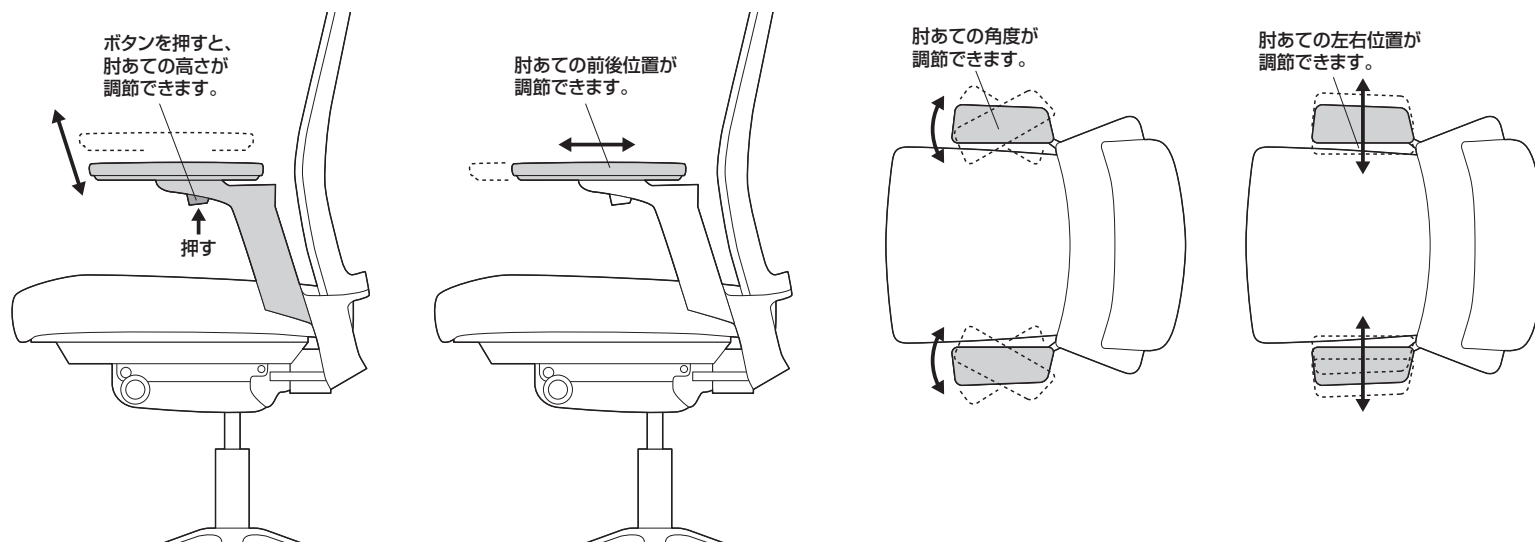
角度を調節することができます。

### ランバーサポートの調節方式



ツマミをスライドさせて、ランバーサポートの高さを調節できます。

## 肘あての調節方法



## チェアの品質表示

構造部材:座部/合板、ナイロン 背もたれ部/ナイロン  
脚部/アルミ キャスター部/ポリウレタン  
張り材:ポリエステルメッシュ  
座面:ポリエステルファブリック  
クッション材:モールドウレタン

### ▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。